

- 企業理念に基づく労働環境の整備で人材の定着を実現
- 従業員を最優先に考え、中小企業退職金共済を契約、育児・介護休業に関する規則を整備するなど待遇改善に取り組む

概要

【設立】 2020年4月

【代表者】 藤村 敏浩

【売上】 7,000万円

【事業内容】野菜・野菜苗の生産・販売、パック事業

【経営面積】 露地野菜10ha、施設栽培40a

【主要取引先】(株)山口県中央花市場、JA山口県、
スーパー等量販店、道の駅(3カ所)、
直売所(2カ所)

【従業員数】 正社員3名、パート23名

【ホームページ】 <https://www.fujifarm831.com/>



労働環境整備等の取り組み

【労働環境の整備】～初めての正社員採用から定着に向けて～

- ・初めての正社員雇用(2020年4月)に間に合うように経営を法人化し、事務所兼休憩所を新設、就業規則を作成。休憩所は正社員の増加に合わせて増築。
- ・正社員が3人とも女性のため、2023年に女性専用トイレ、シャワールームを設置。

【労働者の待遇改善】～1人1人の正社員の人生に寄り添う～

- ・福祉の向上のため、中小企業退職金共済を契約し、個人の資産形成のため、取引先銀行の担当者からiDeCo、NISAの説明を聞ける機会を提供している
- ・定期昇給と、年2回(夏・冬)の賞与の支払いを確実に実施。今後はモデル賃金、賃金テーブルの作成にも取り組み、より明確な昇給を実施予定。
- ・女性社員の妊娠に伴い、確実に産休・育休を取得できる環境を作るため、新たに規則を作成し、2024年1月から労使協定を締結。

労働環境整備等の流れ

これまでの取組

- ・個人経営の法人化
- ・就業規則・育休に関する規則の作成
- ・事務所兼休憩所の設置、増設
- ・女性専用トイレ・シャワールームの設置

これからの取組

- ・理想賃金モデルの作成
- ・賃金テーブルの作成と明確な昇給の実施
- ・作業効率の向上で有給取得率の向上
- ・定期的な社員との面談の実施

